

令和7年度土佐中入試	第1日	社会	7枚のうち 2枚目	番号	氏名	
------------	-----	----	--------------	----	----	--

問ii 地図中のクで発生した地震について、次の問①～④に答えなさい。

- 問① この地震は、気象庁によって「平成23年東北地方太平洋沖地震」と命名されました。発生日を、解答らんに合わせて西暦から答えなさい。
- 問② この地震だけでなく、この地震により発生した津波や原子力発電所の事故なども合わせて、「東日本大震災」と呼ばれています。メルトダウンを起こし、大量の放射性物質を放出した原子力発電所の名前を、解答らんに合わせて漢字2字で答えなさい。
- 問③ この地震による津波は、遠く離れた高知県にも到達するなど、日本全域に影響を与えました。宮城県の気仙沼漁港も大きな被害を受けましたが、2023年の全国主要漁港漁獲水揚げ高では、水揚げ金額で全国6位につけています。下の表の空らん「い」「え」に入る漁港として正しいものの組み合わせを、次の①～⑥のうちから1つ選びなさい。
- ※表は八戸市ホームページ「水産統計」をもとに作成

表 2023年全国主要漁港漁獲水揚げ高

順位	水揚げ量	水揚げ金額
1	い	え
2	う	博多
3	境港	長崎
4	え	う
5	長崎	境港

- ① い：銚子 う：焼津 え：釧路 ② い：銚子 う：釧路 え：焼津
- ③ い：焼津 う：銚子 え：釧路 ④ い：焼津 う：釧路 え：銚子
- ⑤ い：釧路 う：焼津 え：銚子 ⑥ い：釧路 う：銚子 え：焼津

- 問④ 原発事故の直後は、基準値を超える放射性物質が農作物等から検出されたこともありましたが、数年が経過し、放射性物質の数値が基準値を下回っていてもなお、汚染されているという風評被害を受けた農作物がありました。桃もそのうちの1つです。右の表は、2023年の〈桃・りんご・メロン・みかん〉の都道府県別生産量ランキングの上位5位までをまとめたものです。桃のランキングとして正しいものを、①～④のうちから1つ選びなさい。
- ※表は二宮書店『データブックオブ・ザ・ワールド2025年版』をもとに作成

表 2023年の各農作物の都道府県別生産量ランキング

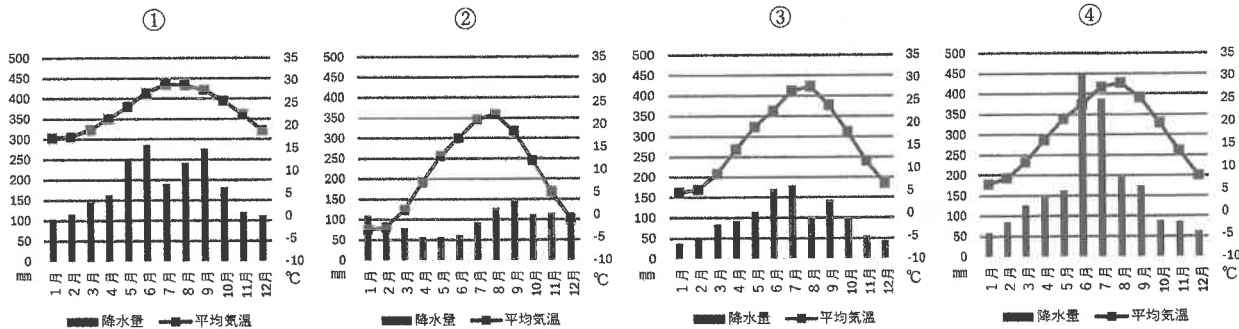
順位	①	②	③	④
1	山梨県	青森県	茨城県	和歌山県
2	福島県	長野県	熊本県	愛媛県
3	長野県	岩手県	北海道	静岡県
4	山形県	山形県	愛知県	熊本県
5	和歌山県	福島県	山形県	長崎県

問iii 地図中のケで発生した地震について、次の問①～③に答えなさい。

- 問① この地震は、気象庁によって何と命名されましたか。解答らんに合わせて漢字2字で答えなさい。
- 問② この地震は、1月1日に発生したために、より多くの被災者を出したと考えられています。その理由を述べた次の文章中の空らん「お」に入る適当な語句を漢字2字で答えなさい。
- 「年末年始にかけて実家に「お」していた人たちがいたため。」
- 問③ この半島の属する県は、伝統工芸品で有名です。この県の伝統工芸品として適当でないものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。
- ① 加賀友禅 ② 西陣織 ③ 九谷焼 ④ 輪島塗

問iv 地図中のコで発生した地震について、次の問①～②に答えなさい。

- 問① この地震は、気象庁によって「平成28年熊本地震」と命名されました。最大震度7の地震が2回発生しただけでなく、約2か月後には梅雨前線豪雨も発生するなど、さらに厳しい状況となっていました。熊本県の平常時の雨温図として正しいものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。なお、雨温図はそれぞれ札幌・岡山・熊本・那覇のいずれかです。
- ※雨温図は気象庁ホームページをもとに作成



- 問② 自然災害に苦しめられた熊本県ですが、昨年には外国企業の半導体工場が完成し、経済効果や地域活性化に期待が寄せられています。日本全体でも、ハイテク産業の発展が期待されていますが、なかでも情報通信技術産業に注目が集まっています。情報通信技術をあらわす言葉を、アルファベット3文字で答えなさい。

令和7年度土佐中入試	第1日	社会	7枚のうち 3枚目	番号		氏名	
------------	-----	----	--------------	----	--	----	--

《1の解答らん》

問1	問2 問i	問2 問ii 場所	問2 問ii 国旗	問2 問iii	
				削除	
問3	問4 問i	問4 問ii	問4 問iii		
問5 問i 問1	問5 問i 問2				
問5 問ii 問1	問5 問ii 問2	問5 問ii 問3	問5 問ii 問4		
西暦	年	月	日	福島	原子力発電所
問5 問iii 問1	問5 問iii 問2	問5 問iii 問3	問5 問iv 問1	問5 問iv 問2	
令和6年	半島地震				

2. 次の〔1〕～〔5〕の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。（ただし、解答はすべて6枚目の解答らんに記入しなさい。）

〔1〕600年、初めて遣隋使が派遣されました。（日本の歴史書には記されていませんが、中国の歴史書には記されています。）遣隋使は、隋の政治や文化が日本よりはるかに進んでいることにおどろいたと考えられています。このおどろきが出発点となって、7世紀の大和政権は、①中国や朝鮮の動きを見ながら、②天皇を中心とする新しい国づくりを進めていきました。701年には大宝律令を定めて、律令国家が完成しました。律令という法律によって、貴族は政治を行い、③人々は税を納めるようになりました。律令国家は唐との関係を重んじ、8世紀には7回遣唐使を派遣しましたが、9世紀になると少なくなり、894年、④菅原道真の意見によって遣唐使は停止されました。

- 問1 下線部①に関連して、7世紀後半に朝鮮半島を統一した国を下の1～4から1つ選んで、番号で答えなさい。
1. 高句麗 2. 高麗 3. 百濟 4. 新羅
- 問2 下線部②に関連して、次のア～ウのできごとを年代順に古い方から正しくならべたものを下の1～6から1つ選んで、番号で答えなさい。
- ア. 冠位十二階を定めた。 イ. 中大兄皇子が蘇我氏をほろぼした。 ウ. 藤原京に都を移した。
1. ア→イ→ウ 2. ア→ウ→イ 3. イ→ア→ウ
4. イ→ウ→ア 5. ウ→ア→イ 6. ウ→イ→ア
- 問3 下線部③に関連して、税の一つに地方の特産物を納めるものがあります。どの地方からどのような特産物が納められていたかは、都の跡から見つかった右の写真のような荷札からわかります。このような遺物を何とといいますか。漢字で答えなさい。
- 問4 下線部④に関連して、次の史料は、菅原道真の意見書です。この史料を読んで、道真が遣唐使停止の理由として考えているものを下の1～4から1つ選んで、番号で答えなさい。
- 遣唐使を続けるか停止するかについて私の意見を申し上げ、貴族の方々に議論していただきたいと考えます。昨年、唐にいる僧が送ってきた報告書を見ますと、唐の国力のおとろえがくわしく記されていました。過去の遣唐使の記録を調べてみますと、渡航に失敗した者や海賊におそわれて命を落とした者はいましたが、唐に着いてからは旅の不安や飢えや寒さに苦しむ者はいませんでした。しかし、僧の報告書の通りなら、これからの遣唐使にどんな危険が起こるかわかりません。どうか僧の報告書を貴族・学者にひろく示して、遣唐使をどうするか議論し決定していただきたくお願い申し上げます。
1. 唐との貿易で得る日本の利益が少なくなった。 2. 唐に向かう途中の航海がとても危険になった。
3. 唐の国内を旅するときの危険が大きくなった。 4. 唐の文化から日本が学ぶものが少なくなった。



令和7年度士佐中入試	第1日	社会	7枚のうち 4枚目	番号	氏名	
------------	-----	----	--------------	----	----	--

〔2〕13世紀に中国を支配したモンゴルは、日本を従えようとして使いを何度も送ってきました。⑤朝廷と幕府は一致して、モンゴルの要求を拒否することにしました。1274年、1281年と2度、モンゴルの大軍が九州北部をおそいました。幕府は、博多湾沿岸に防塁や土塁を築き、⑥九州の武士に戦うことを命じました。モンゴル軍は2度とも引き上げましたが、幕府はモンゴル軍と戦った御家人たちに十分なほうびを与えることができませんでした。御家人の幕府に対する不満が高まっていき、1333年、⑦有力な御家人によって幕府はたおされました。同じころモンゴルの力もおとろえ、1368年、中国に⑧新しい国ができました。

問5 下線部⑤に関連して、このころの朝廷と幕府は協力関係にありましたが、以前には対立して戦乱が起こったこともありました。その戦乱を何といいますか。

問6 下線部⑥に関連して、次の史料(1)(2)に関する文章ア・イについて下の1～4から正しいものを1つ選んで、番号で答えなさい。
史料(1)

モンゴル軍は、逃げるときは、あたりを暗くしててつはうを飛ばす。その鳴る音があまりに大きいので、日本の武士たちはおどろいて自分を見失い、攻めることができなくなる。日本の戦いではたがいに自分の名前を大声で言って一対一で戦うのに、モンゴル軍は大勢でおしよせてきて、攻め入った武士を殺したり生けどりにしたりする。

史料(2)

豊後国(現大分県)守護大友頼泰へ

モンゴル人が対馬・壱岐をおそって戦いになったので、軍を派遣することにした。とりあえず九州に住む武士は、御家人ではなくても手がらを立てた者にはほうびを与えることを広く知らせてほしい。

執権 北条時宗

ア. モンゴル軍は、日本の武士に対して苦戦した。

イ. 幕府は、御家人以外の武士がモンゴル軍と戦うことを禁止した。

1. ア・イともに正しい。 2. アは正しいが、イは誤りである。

3. アは誤りであるが、イは正しい。 4. ア・イともに誤りである。

問7 下線部⑦に関連して、幕府をたおしたあと、新しい幕府をたてたのは誰ですか。漢字で答えなさい。

問8 下線部⑧に関連して、この国を何といいますか。漢字1字で答えなさい。

〔3〕1615年に大阪城の豊臣氏がほろぼされた後、戦乱はなくなりました。平和が続くなかで⑨農業や⑩商工業がさかんになりました。お金が広く使われるようになると、お金をあつかう商人が力をのばしました。⑪18世紀初めに書かれた本にこうあります。「昔は農民の方が商人より身分が上であったが、今では逆になった。」それだけではありません。同じころ、荻生徂徠という学者は、将軍に提出した意見書でこう述べてました。「町に住んでいる武士は、お金がないと生きていけない。そこで⑫米を売ってお金にして、商人よりものを買って生活している。ものの値段は商人が決めるので、武士は商人に従わないと生きていけなくなった。」

問9 下線部⑨に関連して、江戸時代の農業に関する文章ア～ウについて下の1～4から正しいものを1つ選んで、番号で答えなさい。

ア. 同じ土地で一年の間に米と麦を作る二毛作が始まった。 イ. 油かすやほしかを肥料として使うようになった。

ウ. 備中ぐわや千歯こきなどの農具が広まった。

1. ア・イ・ウすべて正しい。 2. アは誤りで、イ・ウは正しい。

3. イは誤りで、ア・ウは正しい。 4. ウは誤りで、ア・イは正しい。

問10 下線部⑩に関連して、次の史料は、「三井の商法」と呼ばれているものについて記したものです。この史料を読んで、「三井の商法」が成功した理由として誤っているものを下の1～4から1つ選んで、番号で答えなさい。

三井は、江戸の駿河町に越後屋という店を開いて商売を始めた。そのころは、買い物をして代金は年に2回ほどまとめてはらうのが普通で、利子の分を含んで商品の値段は高くなっていた。しかし、三井は、現金販売で*呉服を売り出し、羽二重1人、紗綾類1人、麻袴類1人、毛織類1人などと、1人の店員に1つの品をあつかわせた。8寸(約24cm)くらいの小さな品も販売した。武士から急な礼服の注文があると、使いの者を待たせておいて、数十人の職人が手分けして作り上げ、使いの者に渡した。

*呉服は、絹織物。羽二重、紗綾類、麻袴類、毛織類は、それぞれ織物の種類。

1. 利益の少ない商品も取りあつかっていた。 2. 商品に関する店員の知識が豊富であった。

3. 急な注文には応じずに商品の質を守った。 4. 商品の値段が他の店よりかなり安かった。

問11 下線部⑪に関連して、このころに活躍した文化人を下の1～4から1つ選んで、番号で答えなさい。

1. 歌川広重 2. 世阿弥 3. 近松門左衛門 4. 杉田玄白

問12 下線部⑫に関連して、武士が米を持っている理由を1行で答えなさい。

〔4〕1804年、ロシア使節レザノフが長崎に来航して、幕府に貿易を要求しました。次の史料は、レザノフへの幕府の回答ですが、幕府が鎖国をどう考えているかがよく示されています。

わが国は、昔は海外の多くの国と交流していました。しかし、⑬わが国にとってよくないことがあったので、⑭わが国の船が外国に行くことを禁止し、外国の船が日本に来るのを制限しました。ただ、中国・朝鮮・琉球・オランダとは、貿易以外にもそれぞれの事情があるので交流が昔から長く続いてきました。ロシアとは今まで一度も国交がありませんので、新たに貿易を始めることはできません。

1853年、アメリカ使節ペリーが浦賀に来航して、幕府に貿易を要求しました。幕府は、これを朝廷に報告し、どのように対応すべきか、⑮大名たちの意見を集めました。そして1854年、再び来航したペリーと幕府は(⑩)を結びました。

令和7年度土佐中入試	第1日	社会	7枚のうち 5枚目	番号		氏名
------------	-----	----	--------------	----	--	----

- 問 13 下線部⑬について説明した次の文章の（ ）に入る語句を答えなさい。
幕府は、（ ）が広まったことを「わが国にとってよくないこと」と考えていた。
- 問 14 下線部⑭に関連して、次のア～ウのできごとを年代順に古い方から正しくならべたものを下の1～6から1つ選んで、番号で答えなさい。
ア. 日本人の海外渡航を禁止した。 イ. ポルトガル船の来航を禁止した。 ウ. 外国船の来航を長崎と平戸に限った。
1. ア→イ→ウ 2. ア→ウ→イ 3. イ→ア→ウ 4. イ→ウ→ア 5. ウ→ア→イ 6. ウ→イ→ア
- 問 15 下線部⑮に関連して、次の史料(1)は薩摩藩主、史料(2)は長州藩主が幕府に提出した意見書です。この2つの意見書について〔主張〕と〔その理由〕の組合せとして正しいものを下の1～4から1つ選んで、番号で答えなさい。
- 史料(1)「薩摩藩主の意見」
ペリーが来年再び来航した時にすぐにアメリカの要求を断ると、戦争になるかもしれません。事情があるのですぐには返事ができないといって、ペリーには帰ってもらわなければなりません。3年ほど回答を延ばせたら十分です。その間に、幕府と全国の藩が協力して軍備を強化すればよいのです。
- 史料(2)「長州藩主の意見」
アメリカの要求に応じると、もめごとは起こらずおだやかでしょう。しかし、アメリカの要求に応じたら他の国の要求にも応じることになり、貿易によって日本の国力はどんどんおとろえていきます。中国では、先ごろ貿易から戦争が起こったため、民衆がたいへん苦しんでいるそうです。
- 〔主張〕
ア. 薩摩藩主は、アメリカとの貿易に賛成している。 イ. 長州藩主は、アメリカとの貿易に反対している。
- 〔その理由〕
カ. 日本は、昔は多くの国と貿易を行っていたから。 キ. 貿易の利益によって日本の軍備を強化できるから。
ク. 貿易によって日本の国力がおとろえていくから。 ケ. 幕府がこれまで守ってきた鎖国を変える必要はないから。
1. アーカ 2. アーキ 3. イーク 4. イーケ

問 16 (⑯)に入る語句を漢字で答えなさい。

〔5〕次の表は、東京大学の1955年から1970年までの15年間の学部別入学定員数の変化を示したものです。

	法学部	医学部	工学部	文学部	理学部	農学部	経済学部	教養学部	教育学部	薬学部
1955年	460	155	452	300	110	230	240	60	85	—
1960年	〃	120	643	〃	146	〃	〃	〃	〃	70
1965年	550	140	888	〃	198	240	〃	120	〃	〃
1970年	〃	〃	908	330	250	290	320	〃	〃	〃

*教養学部は、後期教養学部の定員数。薬学部は1958年開設。 (『東京大学百年史 資料三』より作成)

第二次世界大戦後の出生数の増加に対応して多くの学部で15年間に定員数が増えていますが、工学部・理学部、とくに工学部の増員が目を見せます。理工系学部の増員は、政府の政策としてその他の大学でも行われました。それは、そのころの日本が重化学工業を中心とした(⑰)のなかにあり、工業の技術革新を進めるエンジニア(技術者)を大量に育成する必要があったからでした。⑱重化学工業の製品は消費者である国民に行き渡り、生活を豊かにしました。また、⑲インフラ(社会資本)の整備によって、国民の生活環境も大きく変わりました。しかし、産業の急激な発達には、⑳空気や水を汚染して公害を引き起こし、社会問題となりました。

- 問 17 (⑰)に入る語句は何ですか。漢字6字で答えなさい。
- 問 18 下線部⑲に関連して、次の説明文にあたる電化製品は何ですか。5文字で答えなさい。
冷蔵庫、洗濯機とともに「三種の神器」と呼ばれた。1965年には90%以上の家庭に普及したが、技術革新によって新製品が普及すると急速に消えていった。
- 問 19 下線部⑳に関連して、1955年から1970年の間に行われたインフラ(社会資本)の整備に関する文章ア～ウについて下の1～4から正しいものを1つ選んで、番号で答えなさい。
ア. 東京タワーが建設され、観光名所にもなった。 イ. 本州と四国を結ぶ瀬戸大橋が開通した。
ウ. 東京と大阪を結ぶ東海道新幹線が開通した。
1. ア・イ・ウすべて正しい。 2. アは誤りで、イ・ウは正しい。
3. イは誤りで、ア・ウは正しい。 4. ウは誤りで、ア・イは正しい。
- 問 20 下線部㉑に関連して、四大公害病のうち、空気の汚染によって公害病が発生した都道府県はどこですか。漢字で答えなさい。

令和7年度土佐中入試	第1日	社会	7枚のうち 6枚目	番号		氏名	
------------	-----	----	--------------	----	--	----	--

《2の解答らん》

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7
問8	問9	問10	問11			
		問12			問13	
問14	問15	問16		問17		
	問18	問19	問20			

3. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(ただし、解答はすべて7枚目の解答らんに記入しなさい。)

昨年、(a) 日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞しました。【 b 】で行われた授賞式では、日本被団協の代表が「核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう」と演説しました。ロシア・ウクライナ戦争の長期化や中東地域の紛争など、最近の(c) 国際情勢を考えると、その実現への道のりは遠く険しいようにも感じます。平和、その実現に私たち一人一人がどうしていくべきなのか、先人の言葉を頼りに少し考えてみたいと思います。

ネルー（インド独立時の首相）は、「ある国の平和も、他国がまた平和でなければ保証されない。この狭い相互に結合した世界では、戦争も自由も平和もすべて連帯している」と言っています。人は誰も「このように生きたい、このようには生きたくない」という自由への欲望を持っていますので、自由を奪われたとき、奪っている人（国）への憎しみと争い（戦争）が発生します。インドは交渉によって独立を達成しましたが、自分たちの自由を押さえつけていた国との独立戦争を経験した国は少なくありません。戦争が未だに絶えないということは、憎しみと争い、(d) 克服されるべき人類の課題が克服されないまま今日に至っているということではないでしょうか。

ところでネルーの言葉の中に、戦争と平和と一緒に「自由」が含まれているのは非常に興味深いことです。(e) 日本国憲法をはじめとする各国の憲法には、すべての人が同じように自由にできる、という【 f 】という原則が定められています。(g) 生存、職業選択、表現、信教の自由などが日本国憲法には条文で定められ、これらの自由は天与の（生まれつきすべての人が所有している）ものだ定められています。天与のものなら憲法で定める必要などないように思いますが、そう定めているのは権力者が多数の人の自由を抑圧してきた歴史があったからです。

憲法だけでなく、法律にも目を向けてみます。たとえば刑法には「人の身体を傷害した者は、15年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処する」と定められています。これは他者の自由を侵害しないように罰則を設けているだけでなく、自分自身もこのような行為をしない限り自身の自由は少しも制限されないこと、仮にそのような行為をして(h) 裁判で有罪の判決が下されたときでも、裁判官はこの内容よりも重い刑罰を科すことはできないことを意味します。つまり、この法律は国民の自由を制限しているのではなくて、国民の自由を守るために裁判官の権力を制限していることになります。でも一方で、(i) 憲法違反の判決が下されるような、国民の自由を不当に制限したり、人としての尊厳を著しくおとしめるような法律も存在してきました。法律は自由を守るものでもあり、自由を奪うものでもある…何が違うのでしょうか。

その違いを考える際に重要になってくるのは、法律を作るとき私たちの意志です。ルソー（18世紀フランスの思想家）は、「一部の人の意志ではなく、みんなの利益になる合意（一般意志）に基づいて法律が作られ、政府が運営される必要性」を説きました。お互いの自由を守るために国や社会のルールをみんなで作りあげていく努力を怠れば、後者のような法律が作られる可能性が高くなります。法律は(j) 国会が作っているから関係ないではなく、国会議員を選挙で選ぶ以上、間接的ですが私たちの国の法律は私たち自身で作っているという自覚を持つことが大切です。

誰かが自分の都合で誰かの自由を奪うようなルールをつくってしまうと、それは争いの種になってしまいます。この先、私たちが身近なところから、みんなの意志を持ちより、対話を重ね、みんなの利益になるような合意を積み重ねていくことが、国や世界のルールを変えていき、憎しみと争いのない平和な世界への確実な一歩となるのではないのでしょうか。「平和 それは花ではなく 花を育てる土」だと谷川俊太郎さん（昨年亡くなった日本の詩人）がうたっています。みんなでそのような土を育てていきたいですね。

問1 下線部(a)に関して、以下の問いに答えなさい。

(1) 次の文の（ ）にあてはまる適切な語句を答えなさい。

日本被団協は核兵器廃絶と被爆者の救済を訴える活動をしてきたことが評価されましたが、そもそもノーベル賞自体が、（ ）や兵器の開発で築いた巨額の財産を人類の幸福のために役立てたいというノーベルの思いから創設されたと言われています。（ ）は第一次、第二次世界大戦で大量に使われ、多くの人の命を奪いました。

(2) 日本のノーベル平和賞受賞は、1974年の佐藤栄作元首相以来、50年ぶりです。佐藤元首相は沖縄返還を成し遂げたことでも知られています。沖縄が日本に返還されるまでアメリカの統治下におかれることを日本が同意した条約の名前を答えなさい。

問2 文中の【 b 】にあてはまる国名を次から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) イギリス (イ) ノルウェー (ウ) スウェーデン (エ) アメリカ

令和7年度土佐中入試	第1日	社会	7枚のうち 7枚目	番号		氏名	
------------	-----	----	--------------	----	--	----	--

- 問3 下線部(c)に関して、国際情勢に大きな影響を与えていると言われているアメリカ大統領選挙が昨年11月に行われ、その選挙で勝利したトランプ氏が今年1月に大統領に就任しました。これに関して、以下の問いに答えなさい。
- (1) アメリカの大統領と日本の内閣総理大臣の選ばれ方の違いを述べた次の文の(あ)～(う)にあてはまる適切な語句を答えなさい。
アメリカでは国民が大統領にふさわしい人に投票します(投票はそれぞれの州ごとで行われ、ほとんどの州で勝者が州の選挙人をすべて獲得する、勝者総取りの方式を採用しています)。日本では(あ)の中から(い)の議決で内閣総理大臣が指名されます。指名された内閣総理大臣は、(う)によって任命されます。
- (2) トランプ大統領が就任後すぐに、ある国際組織からの脱退を表明しました。この国際組織の名前を次から1つ選び、記号で答えなさい。
(ア) 世界保健機関 (イ) 国際連合 (ウ) 国連教育科学文化機関 (エ) 国際オリンピック委員会
- 問4 下線部(d)に関して、世界の様々な課題を解決するための次の条約のうち、日本が参加していない条約を1つ選び、記号で答えなさい。
(ア) 核兵器禁止条約：核兵器を作ること、持つこと、使用すること、持ち込ませることなどを例外なく禁止するための国際的な取り決め
(イ) 気候変動枠組条約：地球温暖化がもたらすさまざまな悪影響を防止するための国際的な取り決め
(ウ) ラムサール条約：水鳥が休んだりえさを取ったりするのに大切な湿地を保護するための国際的な取り決め
(エ) 世界遺産条約：文化遺産や自然遺産を人類全体のための遺産として保護するための国際的な取り決め
- 問5 下線部(e)に関して、次の出来事のうち日本国憲法が公布される以前の出来事を1つ選び、記号で答えなさい。
(ア) 日本国憲法の施行 (イ) 日本の国際連合への加盟 (ウ) 男女普通選挙の実施 (エ) 警察予備隊の創設
- 問6 文中の【 f 】にあてはまる語句を答えなさい。
- 問7 下線部(g)に関して、高齢などで体が不自由になったり認知症などの病気になったりしたときに必要なサービスを受けられるように2000年から導入された社会保険を答えなさい。
- 問8 下線部(h)に関して、裁判制度について述べた次の文のうち、間違っているものを1つ選び、記号で答えなさい。
(ア) 裁判の間違いを防ぐため、同じ事件について原則3回まで裁判を受けることができる
(イ) 法律だけでなく政治(行政)が憲法に違反していないかを判断することができる
(ウ) 地方裁判所と家庭裁判所は47都道府県に少なくとも1つ以上は置かれている
(エ) 裁判員制度では、裁判員6人が有罪か無罪かを検討し、その意見をもとに裁判官が量刑を決める
- 問9 下線部(i)に関して、昨年7月に最高裁判所は旧優生保護法の規定を、制定されたときから憲法違反であったという判決を下しました。憲法違反とした具体的な内容として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
(ア) 戸籍の性別を変更するのに、生殖機能をなくす手術を要件としていたこと
(イ) 特定の障害などを理由に国が本人の同意なしに不妊手術を行うことを認めていたこと
(ウ) 女性にだけ6カ月の再婚を禁止する期間を設定していたこと
(エ) 夫婦が同じ姓であることを選択しない限り結婚を認めないこと
- 問10 下線部(j)に関して、国会について述べた次の①～③の文の正誤の組み合わせとして最も適切なものを、後の(ア)～(ク)の中から1つ選び、記号で答えなさい。
① 国会は衆議院の解散を決めることができる
② 国会は最高裁判所の裁判官が辞職すべきかどうかを判断する国民審査を行うことができる
③ 国会は国会議員が作成した法律案だけでなく、内閣が作成した法律案も審議して法律を制定することができる
(ア) ① ○ ② ○ ③ ○ (イ) ① ○ ② ○ ③ × (ウ) ① ○ ② × ③ ○
(エ) ① ○ ② × ③ × (オ) ① × ② ○ ③ ○ (カ) ① × ② ○ ③ ×
(キ) ① × ② × ③ ○ (ク) ① × ② × ③ ×
- 問11 本文から読み取れる内容として、適切でないものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
(ア) すべての人が自由を求める存在であるということが憎しみや争いを生む要因であり、戦争が絶えないのはこれを克服できていないからである。
(イ) 多くの国の憲法には、すべての人が平等に自由を享受することが定められているが、これは権力者による自由の抑圧の歴史を反映している。
(ウ) 法律は国民の自由を目的としたものであり、憲法違反の法律を是正するには、国民自身の意志よりも選挙で選ばれた国会議員の意志と自覚が重要になる。
(エ) 世界平和の実現のためには、国の法律や世界のルールを主体的に作り上げていくような文化を育むことが大切である。

《3の解答らん》

問1 (1)	問1 (2)	問2			
			条約		
問3 (1) あ	問3 (1) い	問3 (1) う	問3 (2)	問4	問5
問6	問7	問8	問9	問10	問11
		保険			